

いわて水産アカデミー開講5周年記念公開講演会

「進む温暖化と我が国・岩手の水産業」

1 目的

いわて水産アカデミーは今年で5年目となり、29名の修了生は地域の関係者の皆様のご理解ご協力により、全員が漁業に就業し各地で活躍しています。

この5年間で、地球温暖化によると考えられる海水温の上昇などにより、秋サケ、サンマ、スルメイカ等の水揚量は減少し、タチウオ、ケンサキイカ等これまでと異なる魚種の水揚が増加、養殖ホタテの斃死や海藻類の収穫期間の短縮など本県沿岸の資源状況、養殖環境が大きく変化しています。特に海水温は令和4年秋以降記録的に高く推移しており、本県漁業関係者のみならずアカデミー修了生を含む新規漁業就業者にもこれらの環境への対応が求められています。

そこで、我が国の水産業がおかれた状況や今後の展望について、理解し今後の岩手の水産業の方向性を考えていただくため、アカデミー開講5周年記念の公開講演会を開催するものです。

2 主催者等

主催) いわて水産アカデミー運営協議会

協力) 岩手県、大船渡市、岩手大学三陸水産研究センター

3 開催日時及び場所

日時: 令和5年10月21日(土) 14時~16時

場所: 大船渡市魚市場3階 多目的ホール(定員80名)

4 演題及び講師(※内容は変更することがあります)

(1) 近年の岩手県海域の海況と資源動向

岩手県水産技術センター 漁業資源部

(2) 進む温暖化と水産業

(一財)東京水産振興会理事 長谷成人(元水産庁長官)

5 参集範囲

いわて水産アカデミー研修生・修了生、県内漁業関係者(漁業者、漁業団体、漁協、市町村、県)、試験研究機関等

6 その他

- ・参加申し込みは10月10日(火)までにFAX・メールでお願いします。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の状況により中止することがあります。
- ・感染予防のためできるだけマスクの着用をお願いします。